

令和5年如月号

大洞院 便り

令和5年2月22日 発行

春彼岸法要のご案内

春彼岸法要会為〇〇家先祖代々霊位菩提塔施主〇〇〇〇

春彼岸の季節となりました。春彼岸法要では、先祖・故人・縁者の霊を多くの方々と一緒に供養します。家族揃って参加ください。

法要中は本堂前に焼香台を設営し、屋外からも参拝できるようにします。

塔婆は法要終了後、本堂前でお渡しします。



春彼岸法要 本堂内焼香



本堂前焼香



法要当日は墓参用仏花(事前予約)の販売も行っています。お問合せください。

←墓参用仏花販売所

春彼岸とは

春分の日をはさんだ前後7日間を春彼岸と呼びます。今年は、3月18日から24日の間が春彼岸となります。

彼岸には、先祖・故人の霊が眠る寺院や墓地に行き、花や供物、塔婆を手向け、読経などによって供養します。

故人の冥福を祈るとともに、先祖の皆様にご子孫を守ってくれていることを感謝します。

塔婆供養とは

大洞院では、塔婆を建てて故人・先祖の供養をします。塔婆は、施主から故人への感謝の想いを伝えます。

檀家以外の方、境内に墓地の無い方も塔婆供養の申込を受付けています。(1本3,000円です。3月15日までに寺務所へ申込ください)

日時: 3月21日(火)

午後1時30分

会場: 本堂 受付: 寺務所



春彼岸 ペット法要



春彼岸ペット法要では、家族の一員であるペットの安らかな眠りを、参列の皆様と共に祈ります。

日時: 3月21日(火)

午前11時

塔婆供養を希望の方は大洞院寺務所にて承ります。(1本2,000円です。3月15日までに寺務所へ申込ください)



いぬねこごろう

法要において読経・供養した塔婆は法要の後、皆様の手で「やすらぎの碑」に建立していただきます。

大洞院のペット供養

大洞院にはペットの納骨ができる合祀墓があります。前住職(木村)大徹誠治大和尚が「ペットは家族の一員」という想いで1997年に創建しました。

ペットが亡くなった時は、移動火葬車を手配し、境内にて火葬を行い、合祀墓へと納骨もできます。

ペットの供養や火葬・納骨についての相談がありましたら、大洞院まで連絡ください。



ペット合祀墓
「やすらぎの碑」

歴住忌法要

令和5年5月30日(火)10時～

於:大洞院 本堂

先住・大徹誠治大和尚17回忌法要

「歴住忌」は、大洞院を守ってきた歴代住職に感謝するとともに供養する法要です。歴住忌は先住の30世(木村)大徹誠治大和尚の命日の5月30日に開催しています。

今年は、大徹誠治大和尚の十七回忌にあたります。また、29世(谷内)千秋流芳大和尚が昭和53年に遷化されて40年の節目にもなります。是非とも多くの皆様に参加いただきたく、ご案内申し上げます。谷内方丈、木村方丈、歴代住職の塔婆供養をしていただける方は、5月20日までに寺務所に連絡ください。

千秋流芳大和尚は、昭和21(1946)年に57歳で大洞院の29世住職に就任。昭和58(1983)年に93歳にて遷

化されました。晩年は長全寺住職として大洞院住職を兼務しましたが、大洞院近隣の檀家と深い親交を結び、「住み慣れたところが良い」と、最期まで大洞院に常在していました。

大洞院の檀家をはじめ花野井には千秋流芳大和尚を知る人がいます。「盆棚経には谷内老僧をリヤカーに乗せて檀家の家を回った」「谷内老僧と酒を酌み交わした」などの話も聞きます。

大徹誠治大和尚は昭和59(1984)年に35歳の若さで大洞院住職に就任。宗教哲学者、教育者で、檀家や地域を超えて多くの人に敬愛されました。「木村住職は話上手で、聞く人を飽きさせない。定期法要で何を話すか楽しみにしていた」「声がきれいだった。若くて男前だった」「我が家の葬儀や法要の時の話は、今でも心に残っている」「家族を失った辛い心を、そっと気遣っていただいた」「一緒にインド仏跡の旅をした」などの思い出を話す方がいます。



令和4年 歴住忌



29世(谷内)千秋流芳大和尚

大洞院住職として万松寺、龍泉院、市原市林泉寺の住職を兼務し、昭和41(1966)年、永平寺・総持寺両本山より地方副監院の大役を拝命。昭和45(1970)年、緋恩衣被着の特許を拝受。昭和53(1978)年、長全寺住職として大洞院を兼務。



30世(木村)大徹誠治大和尚

昭和24年生まれ、平成19年5月30日没。昭和59年、大洞院住職に就任。平成2年、本堂を再建。境内墓地や永代供養を整備し、寺コン、方丈亭、ペット供養など現在の大洞院の基礎を作りを上げた。

大洞院の歴史展

今年は歴住忌に合わせて、大洞院ギャラリーで「大洞院の歴史展」を開催します。

大洞院の歴史は、尾井戸遺跡から発掘された「寺」と記載された墨書土器(9世紀後半:平安時代)、板碑(1341~1424年:室町時代)など歴史を伝える所蔵品も展示します。

また、千秋流芳大和尚が就任した昭和21(1946)年頃を思い起す花野井屋号地図(制作:松丸精作氏)、大徹誠治大和尚と檀家の奮闘による本堂新築から31世(櫻井)大慈大文大和尚の晋山式など大洞院の歴史を示す記録や所蔵する美術品を展示する予定です。



板碑



「寺」と墨書された土器



大蔵経(全14巻)



達磨大師



大慈大文大和尚晋山式



双神遊歴 / 地井紅雲

5月27日(土)~6月18日(日)
於:大洞院ギャラリー 入場無料

春彼岸 世話人会総会

大洞院檀家の代表者である世話人に参集いただき、春彼岸法要終了後(午後3時頃から)に世話人会総会を開催します。

春彼岸の世話人会総会では、(1)令和5年度運営方針、(2)令和5年度の予算案、(3)寺務所に替わる新棟建築計画・勧募開始の提案などについて審議します。檀家で希望の方は、傍聴いただけます。



大洞院の組織と世話人

大洞院は檀家の皆様に支えられて運営しています。檀家10～20軒に1人の世話人をお願いして、毎年春・秋彼岸に総会を開催しています。

世話人会総会では、宗教法人大洞院の運営方針、予算・決算を報告し、檀家の意見を運営等に反映します。

大洞院の運営は、檀家の代表が責任役員、総代、世話人として支援しています。「大洞院は、みんなのお寺、私たちのお寺、わたしのお寺」として檀家に情報公開されています。



令和4年 春彼岸世話人会

大洞院応援隊

大洞院の春・秋彼岸法要、寺コンなどの準備は、大洞院の利用者、近隣の住民、檀家などにボランティアとして応援いただいています。大洞院では「応援隊」と呼んで協力に感謝しています。

毎月第一水曜 10時から行う「本堂清掃」では、本堂内の普段の清掃で手の届かない範囲を清掃します。活動後は、参加者で昼食を共にし、親睦を深めています。協力者を募集しています。

応援隊の活動内容は徐々に増えて、境内の植栽の手入れ、大洞院ギャラリーの「ひなまつり展」の設営、チラシのポスティングなど、「無理せず」「できる範囲で」少しずつ協力いただいています。得意分野に合わせた協力をよろしくお願いします。



檀家位牌清掃



大洞院便り発送準備

第49回 柏市住民福祉大会 感謝状をいただきました

令和5年1月21日、柏市の住民福祉に寄与した個人・団体を表彰する第49回柏市住民福祉大会が開催されました。

住民福祉大会では、住民福祉の増進・発展に尽力した206名10団体が表彰されました。また、寄附などの支援をしてきた1名14団体を代表して登壇し、櫻井大文大洞院住職が感謝状を拝受しました。



令和5年寄付活動

昨年12月から1月10日まで、皆様から寄せられたバザー品を販売する歳の市を開催しました。売り上げ金38,025円を柏市社会福祉協議会へ寄附しました。

今年も年末に歳の市を開催します。家庭に眠る品物がありましたら、提供ください。御協力をお願いします。



**歳の市への物品提供は、
一年中受け付けていま
す。持ち込みの際は、寺
務所へご一報ください。**

得度式を開催

2月11日、檀家の平本之規さん家族3名の得度式を行いました。

得度式とは、お釈迦様の弟子となり教えを守り生きていくことを誓う儀式です。得度式の際に、住職から与えられる仏弟子としての名前が「戒名」です。

得度者はこれからの人生を仏弟子として、心新たに毎日を丁寧に生きていきます。

生前戒名の授与を希望される方は、寺務所へご相談ください。

得度式は、新たな門出となる大変お目出たい儀式です。親族をお誘いの上、開催されることをお勧め致します。



春彼岸特集「葬儀の後の供養」

彼岸は先祖供養を考えるとときです。彼岸法要に家族揃って参列し、故人や先祖の冥福を祈ると共に加護に感謝して、お墓参りをします。子・孫と一緒に参加することで、供養の心が世代を越えて引き継がれます。

秋彼岸特集では、「葬儀の最新事情」をお知らせしました。春彼岸特集では葬儀のあとに続く一周忌までの供養について考えてみたいと思います。

葬儀後の供養について

葬儀のあとは、残された家族がしなければならないことが数多くあります。ここでは故人の供養に関係したことをお伝えします。葬儀の喪主になるのは初めてという方が多くいます。故人の供養で解らないことがあれば、寺務所に相談ください。

TIPS「檀家名義と境内墓地の承継」

檀家の代表者が逝去した場合には、檀家代表者変更と境内墓地承継の手続きが必要です。

大洞院では葬儀後に、承継案内書類と、葬儀後の供養についてまとめた「供養のしおり」を喪主宛に郵送しています。

TIPS「供養以外の相談」

葬儀後の遺族は、各種名義の書き換え、遺産の分割協議、相続税の検討、不動産名義の登記変更など様々な手続きに翻弄されます。大洞院では、相談に応じて信頼のある司法書士・税理士・弁護士などを紹介できます。

1. 四十九日法要まで

故人の命日から7週間（49日）後に行われる法要です。

①法要日程相談と申込

参加者の都合と大洞院の予定を調整し、四十九日法要の日程を決めます。日程決定後、法要申込書を法要3週間前迄に提出ください。法要と共に塔婆を建立することで、先祖・故人の供養をします。塔婆供養の申込みも同時に承ります。本堂に供える仏花と墓参用仏花の申込みもお受けします。

②仏具店で本位牌を手配

日常、家族が手を合わせ供養する本位牌を手配します。仏壇の大きさなどを考えながら、仏具店と相談してください。四十九日法要で魂入れをします。

③納骨の手配

一般に四十九日法要に併せて納骨をします。石材店に墓誌への戒名等の文字彫刻と納骨作業を事前に依頼します。



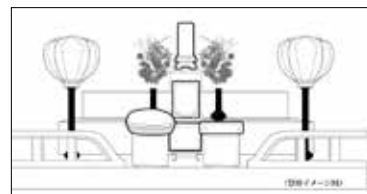
白木位牌（左） 本位牌（右）

2. 四十九日法要当日

①本堂へは30分前に到着してください。持参した白木位牌、本位牌、遺影、遺骨、供物などをスタッフが須弥壇に祀ります。

②法要を開始したら、僧侶の指示に従って焼香します。法要終了後に本位牌と遺影、遺骨、塔婆を渡します。白木位牌は大洞院で預り、新盆法要の時に施餓鬼棚に祀ります。

③墓所で石材店が納骨室の蓋を開けて待機しています。石材店に遺骨を渡すと、納骨室に遺骨を納め蓋をします。参列者は墓所に塔婆を建て、点火した線香を配ります。僧侶が墓前で読経を始めますので、指示に従ってお参りをします。終了後、石材店に埋葬手数料を渡します。



本堂須弥壇（イメージ）



3. 新盆の準備

故人が四十九日法要後に初めて迎えるお盆を新盆と呼びます。大洞院では8月第一土曜日午前に新盆法要を営み、特に丁寧に供養をします。新盆の家には大洞院から「新盆法要案内」をお送りします。内容を確認し、申込書へ記入・提出をお願いします。

TIPS「新盆法要の日程に都合がつかない場合は？」

個別に新盆法要をさせていただくことも可能です。その場合は、七月下旬での計画となります。

TIPS「納骨の時期」

納骨は、四十九日法要の時が一般的です。火葬後すぐに納骨する風習の家もあります。お墓の準備がまだの場合、遺骨を本堂内の預骨棚に預けることができます。

墓所の準備ができていない場合は、時間をかけてお墓を準備して、一周忌を目途に納骨される方もいます。

4. 新盆法要

①新盆の各家を対象とした合同法要で、20 家族程度が参加します。今年は 8 月 5 日午前 11 時開式です。寺務所で受付後、本堂に着席していただき法要を開始します。



新盆法要（平成 29 年）

②本堂須弥壇の前に施餓鬼棚を設け、四十九日法要でお預かりした白木位牌を祀ります。近隣寺院の加担で、特に丁寧に供養します。

③法要終了後は、事前に申込んだ塔婆を墓地に建立して参拝いただきます。

5. 盆棚経の案内

①大洞院では盆棚経を 7 月 13 ～ 15 日、8 月 7 ～ 15 日を中心に日程を組み、檀家各家に「棚経の案内」を郵送して、棚経日をお知らせします。事前にご都合を教えてください。棚経日程に反映します。

②お盆の時期は家々の風習によって七月盆、八月盆などと異なります。各家の都合に合わせて、3 名の僧侶が分担しながら棚経に伺います。

③新盆の家には極力、住職がお伺いできるように計画しています。案内発送後も変更希望を受け付けます。早めに寺務所に連絡ください。



TIPS「七月盆と八月盆」

明治時代の新暦採用に伴い、地方毎に 7 月、8 月や旧暦と別々の時期に盆行事するようになりました。柏・花野井地域は八月盆、東京・横浜方面は七月盆が多いようですが、大洞院では各家の要望の時期に伺います。現在、七月盆は軒数が少ない為住職のみが伺い、比較的ゆるやかに読経の時間を取っています。七月盆希望の方はお知らせください。

TIPS「檀家以外でも棚経はできますか？」

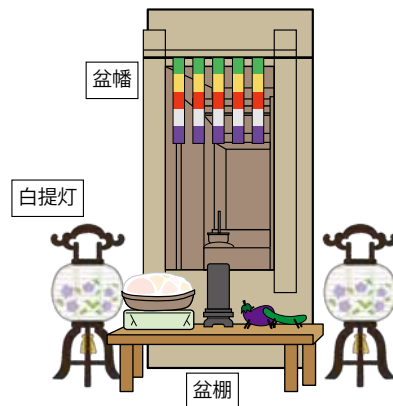
ご要望があれば日程の検討をさせていただきます。早め到大洞院寺務所に相談ください。

6. 盆棚経

①盆棚経では、僧侶が各家にお伺いして、位牌の前で盆供養の読経します。

②盆幡（ぼんばた）という紙製の旗を仏壇に飾り盆棚経を迎えます。7 月盆の家には盆棚経のご案内と共に盆旗を郵送します。8 月盆の家には新盆法要、施食法要の日に寺務所受付でお渡しします。新盆の盆棚を仏壇と別に準備する家もあります。各家の風習に則り新盆の故人を自宅にお迎えしましょう。

②盆棚経当日は、訪問直前に予定時間を電話でお伝えします。僧侶と一緒に家族揃って読経をします。盆棚経の滞在時間は 15 ～ 20 分を目安にしています。



7. 盂蘭盆法要

① 8 月 15 日午後 6 時から本堂で先祖供養の盂蘭盆法要を開催します。都合により盆棚経をできない方、帰郷できない近隣の皆様なども参加できます。

②法要終了後には、本堂から境内に向かい詩吟や津軽三味線の演奏を、境内墓地に眠るの故人へ奉納します。参拝の皆様も本堂前で鑑賞できます。

一周忌法要

①故人が亡くなってから満 1 年後に行われる法要です。参加者の都合と大洞院の予定を調整し、法要日程を決めます。日程決定後、法要申込書を提出ください。四十九日同様に塔婆、仏花の申込も承ります。

②一周忌法要当日は、本堂へは 30 分前に到着してください。持参した位牌、遺影、供物などをスタッフが須弥壇に祀ります。

③法要を開始したら、僧侶の指示に従って焼香します。法要終了後に位牌と遺影を返却し、塔婆を渡します。

④塔婆を墓所に建立して参拝をお願いします。

その他

葬儀の後、一番寄せられるのが「故人が菩提寺との付き合いや、墓参などをやっていたので、どうやっていいのか分からない」という質問です。また、故人が大事にしていた遺品（写真・ぬいぐるみ・人形）を処分するのが億がないという話も伺っています。

お焚き上げについて

故人の残した遺品（写真・ぬいぐるみ・人形・洋服など）を寺務所にお持ちください。大洞院では、皆様がからお預かりした品々をお焚き上げします。

再利用できるものは歳の市（バザー）へ出品ください。

月参りについて

地域によっては、月命日（毎月の命日と同じ日）に僧侶が自宅へお伺いし、読経を行う「月参り」という供養があります。ご要望がありましたら、大洞院へとお声掛けください。

大洞院 ひなまつり展

令和5年1月28日(土)～3月12日(日)

大洞院では、毎年皆様より寄せられた雛人形を飾った「ひな祭り展」を開催しています。七段飾り10組、三段飾り3組、押絵羽子板を含め、見事な雛人形を展示します。



花野井ひなめぐり2023 (第2回)

スクールショップタケヤなど花野井地区の有志、大洞院、旧吉田家住宅が雛人形を展示します。散策等の途中には是非お立ち寄りください。

参加施設・店舗一覧(随時募集中！)

スクールショップタケヤ、カフェランドちょこっと
FortGreenBakery、コミュニティルーム「はなみずき」
ごはんや輔、松丸米店、かわの電器、ティアラ美容室
そば膳席「砂場」、大洞院、旧吉田家住宅公園

☆詳細は大洞院ホームページなどでお知らせします

大洞院の仲間になろう

大洞院と御縁を結ぶ方を広く募集しています。大洞院の仲間になって、故人・先祖の供養と一緒にしましょう。故人・先祖が皆様を見守ってくれます。

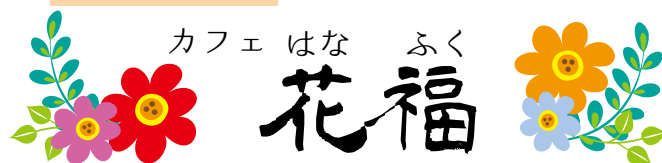
大洞院と御縁を結んだ方は、次のようなことが出来ます。

1. 大洞院本堂で一周忌などの回忌法要ができます。
2. 本堂に檀家位牌を置くことが出来ます。(住職が毎朝、先祖供養の読経をしています)
3. 境内墓地を利用することが出来ます(本堂前の平坦地で便利です)
4. 預骨棚を利用することが出来ます※
5. 本堂で葬儀ができます。(荘厳された本堂を使うことで葬儀費用を抑えることが出来ます)
6. 大洞院協賛の仏具店、葬儀社が特別価格で優遇してくれます。(仏壇のはせわが柏店、泰心葬祭、柏斎苑など)

※大洞院本堂にある預骨棚は、お墓を建てるまで、合祀墓に納骨するまで等の間に御遺骨をお預かりして供養します。(預骨棚利用料：2万円/年)

大洞院は福祉活動を支援しています

認知症カフェ



主催：田中地区オレンジフレンズ

協力：柏北部地域包括支援センター、大洞院

高齢者の約5人に1人が認知症になると言われています。

認知症について知りたい方、認知症の方や家族、地域の方々、どなたでも参加できます。大洞院を会場に、「つながる場」「集いの場」「憩いの場」として楽しい時間を一緒に過ごしましょう。

認知症サポーターのたなか地区オレンジフレンズ、柏北部包括支援センター職員が個別相談にも応じます。認知症について知り、介護の悩みや経験談を共有するとともに、認知症の方が自ら楽しめるカフェにしていきます。

活動内容や概要については、柏北部包括地域センター(☎04-7140-8818)までお問合せください。

日時 4月11日(火) 午後1時30分～3時

5月16日(火) 午後1時30分～3時

6月13日(火) 午後1時30分～3時

☆時間内の出入りは自由です☆



場所 大洞院本堂 会議室 費用 100円(菓子・飲み物代)

内容 レクリエーションゲーム・座談会・情報交換
包括支援センター職員による個別相談(ご希望の方)等

子育てカフェ

主催：家庭倫理の会柏市

子育て世代を対象とした、気軽におしゃべりができる憩いの場です。子供を連れてきて遊べるように、遊具を用意しています。

子育ての悩み共有や、気分転換のおしゃべりなど、子育て世代のための場として、ご利用ください。

日時：3月6日(月) 午前10時～11時30分

5月11日(木) 午前10時～11時30分

参加費：無料 場所：大洞院本堂 会議室



大洞院ギャラリー展示予定

●東葛地域作家展

3月18日(土)～4月16日(日)

東葛地域の陶芸・油彩・篆刻・版画など様々なジャンルで活躍する作家の皆様による作品展です。今回から、長縄えい子さんに代わり、大野隆司さんに企画責任者をお願いすることになりました。

●東海道五十三次版画展

4月19日(水)

～5月21日(日)

昭和20年代に復刻された、歌川広重の浮世絵木版画「東海道五十三次」を展示します。



広重筆・保永堂版「日本橋朝之景」

●大洞院の歴史展

5月27日(土)～6月18日(日)

大洞院が所蔵する、仏像・仏画・写本・歴史資料などを展示します。期間中に開催される歴住忌を記念し、先住に縁のある品々も展示します。



大洞院に隣接する農地を、檀家から一部借用し、野菜栽培を始めました。

現在のメンバーは檀家4-5名です。参加者が増えれば、更に拡大できます。一緒に栽培を楽しみませんか。

農具は大洞院にて貸出、井戸水は農地内にあります。トイレ、休憩所は寺務所にあります。

大洞院寺務所へ問い合わせ・申し込みください。



大洞院ゴルフコンペ

檀家でプロゴルファーの関水さんや住職と一緒に、健康増進も兼ねて楽しくコースを回りましょう。令和4年は21名が参加し、親睦を深めました。

詳細は大洞院寺務所まで問合せください。

令和5年4月25日(火)

場所：取手桜ヶ丘ゴルフクラブ



令和4年 ゴルフコンペ

大本山總持寺

瑩山紹瑾禅師 700 回大遠忌 特別香資の募金要請

大本山總持寺大遠忌局から令和6年4月1～21日に開祖・瑩山禅師700回大遠忌の本法要を厳修するにあたり、大洞院に金10万円の特別香資金を納付願いたいと要請がありました。近日中に納付する予定です。



(右) 道元大和尚禅師

(中央) 釈迦牟尼佛

(左) 瑩山大和尚禅師

境内墓地の利用募集

大洞院では、本堂前の東2墓地を整備して利用者を募集しています。歩行者通路部分を透過性アスファルト舗装しました。

境内墓地はお寺の目が届き安心です。駐車場から境内墓地と本堂間は平坦地にあり段差がありません。本堂での法要後の参拝に便利です。墓地購入を検討している知人や親戚にご紹介ください。

境内墓地には、松丸石材(花野井)、富国石材(布施)、石匠やすらぎ(松戸市)、石の華(千葉市)、大関石材店(真壁町)などの石材店が協力しています。



東2墓地の舗装部分

健康増進 詩吟で学ぶ腹式呼吸
大きな声で心も体も健康に

詩吟体験教室

みんなで楽しく吟じましょう

2月 22日 23日 午後2時～4時
24日 会場：大洞院本堂

3月 15日 22日 参加費：無料

是非、手ぶらでお越しください。

詩吟は、漢詩や和歌を声高らかに詠います。

初心者にも分かり易く、教えます。

みんなが知ってる歌謡曲や民謡・童謡に詩吟を

組み合わせて吟詠を楽しむこともできます。

指導：徳武 龍空 (日本吟道学院 韻の会)



大洞院 春の寺コン **春を呼ぶ調べ**

今年も、山門の桜が見ごろの本堂でコンサートを開催します。

4月8日はお釈迦様の生誕を祝う花まつり。本堂には誕生仏を納めた花御堂を準備します。コンサートに合わせて桜の花見と花まつりをお楽しみください。

今回の春の寺コンは、毎年8月15日の盂蘭盆法要で演奏奉納をしていただく五錦雄互さんに出演をお願いしました。

会場となる本堂には、天空を舞いながら笙、笛、太鼓を奏でて踊る16体の天人の彫刻(飛天)が飾られています。



津軽三味線 五錦流師範

五錦 雄互

2000年頃から三味線に出会う。

2006年より津軽三味線第一人者の五錦流家元・五錦竜二に師事。

2010年、五錦流名取り『五錦雄互』となる。

2014年、五錦流の師範となる。

令和5年

4月2日(日) 14:00開演
(13:30開場)

会場:大洞院 本堂

全自由席(椅子席) 駐車場完備

♪演奏予定曲目♪

新じょんがら節

民謡メドレー

あいや節

日本の子守歌 など



篠笛・フルート 宮川 悦子

北海道室蘭市出身。洗足学園音楽大学音楽学部器楽科フルート専攻を卒業。

2013年より能管、篠笛を能楽一噌流笛方一噌幸弘氏に師事する。

2015年 楽曲『草加松原』を作曲し草加市へ楽曲提供。

2018年より草加市演奏家協会会員。

チケット:2,000円

チケットは完全予約制です

事前予約で満席となる見込みです

早めの予約(電話・メール)をお願いします

予約・問合せ:大洞院寺務所

☎04-7132-5868

daitou@daitoin.net



花まつりとは?

4月8日は、お釈迦様の誕生を祝う花まつり。

大洞院では4月1日~8日の間、花で飾った小さなお堂(花御堂)を本堂の前に設置します。

お釈迦様が誕生したお祝いに9頭の竜が天から甘い露を降らせたという逸話を基に、花御堂に祀った誕生仏に甘茶をかけて祝います。

甘茶はアマチャの木の葉を用いた、自然の甘みがあるお茶です。



曹洞宗 花井山 大洞院

〒277-0812 千葉県柏市花野井1757

TEL 04-7132-5868 FAX 04-7134-2131

URL <http://www.daitoin.net/>

Email daitou@daitoin.net